



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月4日

上場会社名 安田倉庫株式会社
コード番号 9324 URL <https://www.yasuda-soko.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 一成

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 荒川 昌幸

TEL 03-3452-7311

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	55,213	9.9	2,567	24.2	3,328	21.3	2,058	20.7
2024年3月期第3四半期	50,261	10.8	2,067	4.0	2,743	4.2	1,705	7.0

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 400百万円 (%) 2024年3月期第3四半期 12,469百万円 (631.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	71.07	
2024年3月期第3四半期	58.89	

(注) 2024年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年3月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	202,709	92,520	45.4
2024年3月期	211,912	93,796	44.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 92,113百万円 2024年3月期 93,408百万円

(注) 2025年3月期第3四半期連結累計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		13.50		14.50	28.00
2025年3月期		15.00			
2025年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,000	9.8	3,300	24.9	4,700	18.9	2,750	19.4	94.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	30,360,000 株	2024年3月期	30,360,000 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,396,046 株	2024年3月期	1,396,002 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	28,963,978 株	2024年3月期3Q	28,964,017 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇や中東地域をめぐる情勢、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響、中国経済の先行き懸念など景気の下振れリスクはあるものの、企業収益や雇用情勢に改善の動きがみられ、緩やかに回復しています。

こうした経済情勢にあって、当社グループを取り巻く事業環境は、倉庫物流業界では国内貨物・輸出入貨物ともに堅調に推移しましたが、エネルギー・原材料価格高騰の影響や労働力不足への対応など予断を許さない状況であり、また、不動産業界では都市部におけるオフィスビルの空室率は回復傾向にあるものの依然として高い水準が続いており、厳しさの残るものとなりました。

このような状況のもと、当社グループは、2030年のあるべき姿としての「長期ビジョン2030」と、長期ビジョンを実現するための計画として中期経営計画「変わらず、変える。YASDA Next Challenge 2024」を策定し、事業体制の構築と更なる成長を目指してまいりました。物流事業においては、付加価値の高いサービスの提供に向けたソリューションの強化とネットワークの拡充により取引の拡大や物流施設の拡充・増強など事業基盤の強化を推し進め、また、不動産事業においては、保有不動産の維持管理と価値向上施策を通じ、稼働率の維持・向上や保有不動産の再開発促進に努め、事業拡大を推進してきました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、物流事業が堅調に推移し、営業収益は、前年同期比4,952百万円増（9.9%増）の55,213百万円、営業利益は、前年同期比500百万円増（24.2%増）の2,567百万円、経常利益は、前年同期比585百万円増（21.3%増）の3,328百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比352百万円増（20.7%増）の2,058百万円と増収増益になりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

物流事業では、新規取引の開始や既存顧客の取引拡大、倉庫・輸配送ネットワークの拡充などにより倉庫保管料、作業料、陸運料、国際貨物取扱料で増収となり、営業収益は前年同期比5,024百万円増（10.9%増）の50,998百万円、セグメント利益は前年同期比795百万円増（30.3%増）の3,423百万円となりました。

不動産事業では、施工工事は堅調に推移しましたが、不動産賃貸料の減少により、営業収益は前年同期比62百万円減（1.3%減）の4,565百万円、セグメント利益は前年同期比219百万円減（14.8%減）の1,265百万円となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に投資有価証券の時価評価の減少と営業未収金の回収等により、前連結会計年度末に比べ9,203百万円減の202,709百万円となりました。

負債については、主に借入金の返済や営業未払金の減少等により、前連結会計年度末に比べ7,927百万円減の110,188百万円となりました。

純資産については、主にその他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,276百万円減の92,520百万円となりました。以上の結果により自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.3ポイント増の45.4%となりました。

なお、当社グループは長期借入金の調達にあたり、調達額の一定割合に対して格付上の資本性認定を受けることが出来る劣後特約付ローンによる資金調達を行っており、同ローンの資本性を考慮した格付上の自己資本比率は、51.0%となります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2,173百万円減の15,170百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前四半期純利益や減価償却費の資金留保による増加等により7,258百万円増（前年同期は4,730百万円増）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、主に固定資産の取得による支出等により3,345百万円減（前年同期は8,932百万円減）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、主に借入金の返済等により6,123百万円減（前年同期は13,279百万円増）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月7日に発表いたしました2025年3月期の連結業績予想につきましては、第3四半期までの各事業の進捗を踏まえた結果、修正をいたしました。詳細については、2025年2月4日公表の「2025年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,389	15,413
受取手形及び営業未収金	13,232	10,872
商品	2,471	2,471
その他	2,127	1,281
貸倒引当金	△2	△86
流動資産合計	35,218	29,952
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	48,880	48,792
機械装置及び運搬具（純額）	2,748	2,748
工具、器具及び備品（純額）	894	953
土地	43,955	44,030
建設仮勘定	431	183
有形固定資産合計	96,910	96,707
無形固定資産		
のれん	4,409	4,849
借地権	1,016	1,016
その他	3,378	3,281
無形固定資産合計	8,803	9,147
投資その他の資産		
投資有価証券	66,545	62,803
繰延税金資産	589	479
退職給付に係る資産	1,338	1,421
その他	2,543	2,233
貸倒引当金	△36	△36
投資その他の資産合計	70,979	66,901
固定資産合計	176,694	172,756
資産合計	211,912	202,709

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	7,262	5,010
短期借入金	4,526	2,441
1年内償還予定の社債	282	36
1年内返済予定の長期借入金	5,029	5,350
未払法人税等	524	374
未払費用	1,861	1,538
その他	2,846	3,084
流動負債合計	22,333	17,836
固定負債		
社債	16,537	16,507
長期借入金	50,675	47,662
繰延税金負債	20,786	19,737
退職給付に係る負債	2,190	2,269
長期預り敷金保証金	4,189	4,232
その他	1,403	1,942
固定負債合計	95,782	92,352
負債合計	118,116	110,188
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,602	3,602
資本剰余金	2,814	2,814
利益剰余金	43,115	44,315
自己株式	△1,175	△1,175
株主資本合計	48,357	49,557
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,822	41,235
為替換算調整勘定	242	410
退職給付に係る調整累計額	986	909
その他の包括利益累計額合計	45,051	42,556
非支配株主持分	387	406
純資産合計	93,796	92,520
負債純資産合計	211,912	202,709

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業収益		
保管料	7,527	7,694
倉庫作業料	7,333	7,810
陸運料	20,124	23,187
国際貨物取扱料	5,478	6,821
物流賃貸料	1,443	1,619
不動産賃貸料	3,558	3,373
その他	4,795	4,707
営業収益合計	50,261	55,213
営業原価		
作業費	20,512	22,957
人件費	10,218	11,218
賃借料	3,057	3,107
租税公課	950	979
減価償却費	2,785	3,235
その他	6,733	6,571
営業原価合計	44,258	48,068
営業総利益	6,002	7,144
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	1,588	1,887
福利厚生費	260	299
退職給付費用	47	24
減価償却費	362	311
支払手数料	428	464
租税公課	123	134
その他	1,123	1,454
販売費及び一般管理費合計	3,935	4,577
営業利益	2,067	2,567
営業外収益		
受取利息	16	53
受取配当金	1,161	1,269
雑収入	176	139
営業外収益合計	1,354	1,462
営業外費用		
支払利息	499	668
借入関連費用	122	22
社債発行費	42	-
雑支出	14	10
営業外費用合計	678	701
経常利益	2,743	3,328

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
特別利益		
固定資産売却益	33	24
投資有価証券売却益	-	129
特別利益合計	33	153
特別損失		
固定資産売却損	0	2
固定資産廃棄損	117	260
貸借契約解約損	-	13
特別損失合計	118	275
税金等調整前四半期純利益	2,658	3,206
法人税、住民税及び事業税	802	923
法人税等調整額	128	194
法人税等合計	931	1,118
四半期純利益	1,727	2,087
非支配株主に帰属する四半期純利益	21	29
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,705	2,058

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,727	2,087
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,366	△2,586
為替換算調整勘定	424	175
退職給付に係る調整額	△49	△77
その他の包括利益合計	10,741	△2,488
四半期包括利益	12,469	△400
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,427	△436
非支配株主に係る四半期包括利益	41	35

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,658	3,206
減価償却費	3,148	3,548
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△0	83
退職給付に係る資産負債の増減額	△81	△119
受取利息及び受取配当金	△1,177	△1,323
支払利息	499	668
固定資産売却損益（△は益）	△32	△22
固定資産廃棄損	117	260
投資有価証券売却損益（△は益）	-	△129
売上債権の増減額（△は増加）	△2,307	2,488
棚卸資産の増減額（△は増加）	260	-
仕入債務の増減額（△は減少）	1,879	△2,295
預り敷金及び保証金の増減額（△は減少）	137	42
その他	△32	1,207
小計	5,068	7,615
利息及び配当金の受取額	1,177	1,324
利息の支払額	△455	△641
法人税等の支払額	△1,059	△1,039
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,730	7,258
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10	△328
定期預金の払戻による収入	16	131
有形固定資産の取得による支出	△7,077	△2,834
有形固定資産の売却による収入	110	35
無形固定資産の取得による支出	△108	△273
投資有価証券の取得による支出	△3	△4
投資有価証券の売却による収入	-	186
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△256	-
事業譲受による支出	△1,515	△99
その他	△88	△160
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,932	△3,345
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,390	319
短期借入金の返済による支出	△10,354	△2,404
長期借入れによる収入	15,884	800
長期借入金の返済による支出	△2,076	△3,515
社債の発行による収入	6,457	-
社債の償還による支出	△55	△275
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△779	△851
その他	△185	△195
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,279	△6,123
現金及び現金同等物に係る換算差額	256	36
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	9,333	△2,173
現金及び現金同等物の期首残高	15,101	17,344
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,435	15,170

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	45,960	4,300	50,261	-	50,261
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	13	327	340	△340	-
計	45,973	4,627	50,601	△340	50,261
セグメント利益	2,628	1,485	4,114	△2,046	2,067

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,046百万円には、セグメント間取引消去15百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,062百万円が含まれております。全社費用は、親会社の総務部門等、管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額によっております。

当第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	50,986	4,227	55,213	-	55,213
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	11	338	350	△350	-
計	50,998	4,565	55,564	△350	55,213
セグメント利益	3,423	1,265	4,689	△2,121	2,567

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,121百万円には、セグメント間取引消去15百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,136百万円が含まれております。全社費用は、親会社の総務部門等、管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。